

報 道 資 料

令和5年1月31日

奈良県観光局観光プロモーション課
プロモーション推進係
担当：長谷川・伊村・佐原
TEL 0742-27-8482(内線2637)

奈良大和路仏像ポスターの制作及び販売について

奈良の歴史・文化の魅力を深め、奈良大和路への観光客誘致を促進するため、昭和29年から多くの国宝や重要文化財の仏像を取り上げてポスターを制作しています。

今回は明日香村の飛鳥寺ご本尊・釈迦如来坐像（飛鳥大仏）を「奈良大和路仏像ポスター」で初めてご紹介いたします。

「楽園」をテーマに撮影を続ける写真家の三好和義氏がこのポスターのために撮影をしたもので、威厳の中に柔らかな表情の飛鳥大仏を見ることができます。

下記のとおり制作し、掲出及び販売をいたします。

記

- 1 ポスター内容 釈迦如来坐像（飛鳥寺／重文／飛鳥時代）
撮影：三好和義
印刷仕様：B1判サイズ（縦1,030mm×横728mm）、カラー
- 2 掲 出 先 JR西日本管内及び近鉄の主要駅等
- 3 販売場所及び販売方法（令和5年2月1日より販売）
 - ① 一般財団法人 奈良県ビジターズビューロー
〒630-8361 奈良市池之町3 奈良県猿沢イン3F
TEL 0742-23-8288（平日9:00～17:45）
販売方法：「窓口」及び「WEBサイト」
（WEBサイトでのご購入は別途送料が必要です）
※詳しくは、奈良県観光公式サイト「あをによしなら旅ネット」をご覧ください。
 - ② 奈良市総合観光案内所
〒630-8122 奈良市三条本町1-1082
TEL 0742-27-2223（9:00～21:00）
（事務局：公益社団法人 奈良市観光協会 TEL 0742-30-0230）
販売方法：「窓口」及び「通信販売」（電話受付）
（通信販売でのご購入は別途送料が必要です）
- 4 販 売 価 格 1枚 1,000円
- 5 販 売 枚 数 限定100枚

あすかでら しゃかによらいざぞう
飛鳥寺 釈迦如来坐像

所 在：飛鳥寺
素 材：銅造
座 高：約 275.2cm
時 代：飛鳥時代
文化財指定：重要文化財
特 徴：

飛鳥寺は仏教を保護した蘇我馬子の発願により推古4年（596）に完成した日本初の本格的寺院。当時は三つの金堂が塔を囲む大寺だったが、鎌倉時代に伽藍の大半を焼失、現在の本堂は江戸時代の再建。

本尊の銅造釈迦如来坐像は飛鳥時代の作で日本最古の仏像。606年（または609年）に飛鳥時代の名工・鞍作鳥（くらつくりのとり）によって完成した。「後世の補修が甚だしく当初の部分はわずか」と考えられてきたが、近年の調査により、「現存像の大部分が造立当初の可能性が高い」とされている。造立されたときの位置から動くことなく、聖徳太子や推古天皇といった飛鳥時代からその後続く偉人たちも同じ場所での釈迦如来坐像に手を合わせていたことだろう。「飛鳥大仏」の名で親しまれ、1400年以上もの間、明日香の地から変わらず、私達を守り続けている。

今作のポスターは「楽園」をテーマに撮影を続ける写真家の三好和義氏が、このポスターのために撮影をしたもので、威厳の中に柔和な表情の飛鳥大仏を見ることができます。

奈良大和路

飛鳥寺 釈迦如來坐像 (重要文化財) 銅造 飛鳥時代

撮影 / 三好和義

奈良県
JR 西日本
近畿日本鉄道
奈良交通

新回廊

